

書類の作成・提出にあたって

はじめに

- 本事業の目的は地域活性化であることを踏まえ、本書類は単一の部局で作成するのではなく、関係部局と協力・調整の上作成することが望まれます。
- 様式は、認定を希望する案件（ストーリー）ごとに作成してください。

1. 基本情報

(1) 様式 1-1

① 申請者

申請者となる市町村名を記載すること。

※シリアル型の場合の留意点

- (1) シリアル型の場合、申請者となる全ての市町村名を記載すること（「ストーリーの構成文化財」を有しない市町村は申請者になれないことに注意すること）。また、申請者間の連絡調整、本書類の取りまとめ及び文化庁との連絡調整を代表して行う市町村を一つ特定し、その市町村名の前に◎印を付すこと。
- (2) 上記に関し、都道府県が管下の市町村（申請者）間の連絡調整等を行う場合は、当該都道府県が市町村に代わって申請者となることも可能である。この場合、都道府県名の前に◎印を付した後、該当する市町村名を（ ）書きしておくこと。なお、複数の都道府県にまたがるシリアル型のときは、連絡調整等を代表して行う都道府県を一つ特定し、その都道府県名の前に◎印を付すこと。

②ストーリーのタイプ

○地域型かシリアル型かのいずれかを囲むこと。

- ・「地域型」…単一の市町村内でストーリーが完結し、構成文化財は当該市町村のみに所在する。
- ・「シリアル型（ネットワーク型）」…複数の市町村にまたがってストーリーが展開し、構成文化財はシリアル型を形成する各市町村に所在する。

○なお、地域型の場合は、A～Eのうちのいずれかを囲むこと。（複数選択可）

※A～Eのいずれかにあてはまるものが提出の条件となります。

- A 歴史文化基本構想を策定済の市町村
- B 歴史的風致維持向上計画を策定済の市町村
- C 世界文化遺産一覧表記載案件の構成資産を有している市町村
- D 世界遺産暫定一覧表記載案件の構成資産を有している市町村
- E 世界遺産暫定一覧表候補案件の構成資産を有している市町村

※上記C～Eの各々の場合において、当該構成資産が日本遺産のストーリーの構成文化財群に含まれない場合は対象外とする。

※上記Eの構成資産は、「我が国の世界遺産暫定一覧表への文化資産の追加記載に係る

調査・審議の結果について」（平成 20 年 9 月 26 日文化審議会文化財分科会世界文化遺産特別委員会）の公表の時点において文化庁が把握しているものを対象とする。

③ストーリーのタイトル

ストーリーの内容について、その特色を端的に示すものとする。

④ストーリーの概要

下記「2. ストーリー」の概要を200字程度で記載すること。

⑤担当者連絡先

文化庁からの連絡の窓口となる担当者を記載すること。シリアル型の場合は、上記①の◎印の自治体の担当者を記載すること。

(2) 地図（様式1-2）

申請者である市町村の所在地及びストーリーの構成文化財の所在地が分かるものとする。

2. ストーリー（様式2）

○当該地域の際立った歴史的特徴・特色を示すものであるとともに、我が国の魅力を十分伝えるものとなっていること。

○ストーリーの内容に係る留意点

- ・ 歴史的経緯や、地域の風土に根ざし世代を超えて受け継がれている伝承、風習等を踏まえたものであること。
- ・ ストーリーの中核には、地域の魅力として発信する明確なテーマを設定の上、建造物や遺跡・名勝地、祭りなど、地域に根ざして継承・保存がなされている文化財にまつわるものを据えること。
- ・ 単に地域の歴史や文化財の価値を解説するだけのものになっていないこと。
- ・ その地域や文化財に関する専門的知識を持たない人も興味や関心を持てるものとする。

○ストーリーの場面が想起されるような写真・図表を挿入した上で、見開き2ページ（A4用紙2枚）で作成すること。

3. ストーリーの構成文化財一覧表（様式3-1及び3-2）

○対象は、地域に受け継がれている有形・無形のあらゆる文化財とし、構成文化財群の中に国指定・選定のを必ず一つは含めること（なお、シリアル型の場合、シリアル型を形成するいずれかの市町村に含まれていればよい）。

○ストーリーを語る上で不可欠な文化財であるか否かの観点から、対象を十分に精査すること。

○様式3-1の記入に係る留意点は、同様式の下段を参照すること。

○様式3-2に各文化財の写真一覧を添付すること。その際、どの写真がどの文化財を示し

ているのか分かるように、様式3-1左端の番号を写真に付すこと。

4. 日本遺産を通じた地域活性化計画（様式4）

（1）地域活性化計画

①将来像（ビジョン）

日本遺産という資源を活かした地域づくりについて、中長期的な見地に立った将来像（ビジョン）を記載すること。

②地域活性化のための取組

上記①の将来像の実現に向けて地域全体で取り組むべき方策について、記入例を参考に、取組の柱立て、柱立ての説明及び今後5年以内を目途に予定している主な取組のイメージを記載すること。

（2）平成27年度補助対象事業計画

上記（1）の計画のうち、平成27年度に日本遺産魅力発信推進事業の支援を受けようとしている事業（補助対象事業）の計画を記載すること。

※補助金の交付申請は、日本遺産認定後に別途提出となります。

①事業予定額

平成27年度の補助対象事業経費の合計額を記載すること。

②補助事業者

補助事業者の名称及び構成団体を記載すること。

※補助事業者は、申請自治体関係部局や、NPO、文化財保存団体、商工会議所、民間事業者等によって構成され、補助対象事業を実施するために必要な運営上の基盤を有する、次の4つの要件を満たす協議会等（以下「協議会」という。）とする（要件を満たしていれば、既存のものでも可）。

- ・定款等に類する規約を有すること。
- ・団体の意志を決定し、執行する組織が確立していること。
- ・自ら経理し、監査する会計組織を有すること。
- ・活動の本拠となる事務所等を有すること。

③事業の概要

○補助対象事業は以下のとおり。

（I）情報発信、人材育成事業

- ・ホームページ、映像、パンフレット等の制作
- ・ボランティア、日本遺産の情報発信・普及啓発に資する人材育成

（II）普及啓発事業

- ・発表会、展覧会、ワークショップ、シンポジウム等

（III）調査研究事業

- ・文化財の文献調査・資料収集（ストーリーとの関連性の確認に必要な追加調査・資料収集。ただし、指定に関わる調査を除く。）

(IV) 公開活用のための整備に係る事業

- ・日本遺産の情報発信に必要な資料の展示公開を行うための空き教室や廃校等の改修、休息施設、便所等便益施設等の設置、設備整備（警報設備、消火設備、防犯設備、防災対策）
- ・案内板、説明板等の設置、その他の環境整備（案内板の設置等に伴う雑木、雑草の除去、張芝）

○該当する項目ごとに、具体的な事業内容及び見積額を箇条書きで記載すること。

④成果目標

平成27年度補助対象事業の実施に当たっての成果目標を記載すること。なお、成果目標はできる限り定量的なものとする。

⑤他の補助金等により実施を計画している事業

上記(1)②-1に掲げた取組を実施するために、平成27年度に日本遺産魅力発信推進事業以外の財源を使って実施を検討している事業について、機関・団体名、事業名、事業内容、事業費及び補助額を記載すること。

5. 提出の際の留意点

①市町村教育委員会から都道府県教育委員会へ

- (1) 市町村教育委員会は、提出書類①～⑥を都道府県教育委員会に提出すること。
- (2) シリアル型の場合、様式1-1の①で◎印を付した申請者が都道府県教育委員会へ提出すること。なお、異なる都道府県に所在する市町村によるシリアル型の場合、◎印の申請者が所在しない都道府県に所在する市町村は、当該都道府県教育委員会に対し、◎印の申請者が提出した上記書類の写しを送付すること。

②都道府県教育委員会から文化庁へ

- (1) 都道府県教育委員会は、市町村教育委員会から提出があった提出書類①～⑥を文化庁に提出すること。
- (2) 提出は紙媒体1部及び電子媒体で提出すること。
- (3) 電子媒体はEメールもしくはCD-R等で送付すること。ただし、Eメールで提出する場合は容量を10MB以内とすること。また、様式1-1、様式2、様式3-1、様式4についてはワードファイルで提出すること。

| | | | |
|---------------------|--|-------|--------------------------|
| ① 申請者 | | ② タイプ | 地域型 / シリアル型 A B C D E |
| ③ タイトル | | | |
| | | | |
| ④ ストーリーの概要 (200字程度) | | | |
| | | | |
| ⑤ 担当者連絡先 | | | |
| 担当者氏名 | | | |
| 電 話 | | FAX | |
| E-mail | | | |
| 住 所 | | | |

市町村の位置図（地図等）

構成文化財の位置図（地図等）

※構成文化財がある地域を拡大し、構成文化財の位置を示す
（様式 3 - 1 の番号に対応させること）

※複数ページにわたっても可

ストーリー

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|----|----------------|----------------|-------------------|--------------|
| ① | | | | |
| ② | | | | |
| ③ | | | | |
| ④ | | | | |
| ⑤ | | | | |
| ⑥ | | | | |

(※1) 文化財の名称には適宜振り仮名を付けること。

(※2) 指定・未指定の別、文化財の分類を記載すること（例：国史跡、国重文（工芸品）、県史跡、県有形、市無形等）。

(※3) 各構成文化財について、ストーリーとの関連を簡潔に記載すること（単に文化財の説明にならないように注意すること）。

(※4) ストーリーのタイプがシリアル型の場合のみ、市町村名を記載すること（複数の都道府県にまたがる場合は都道府県名もあわせて記載すること）。

構成文化財の写真一覧

※複数ページにわたっても可

日本遺産を通じた地域活性化計画

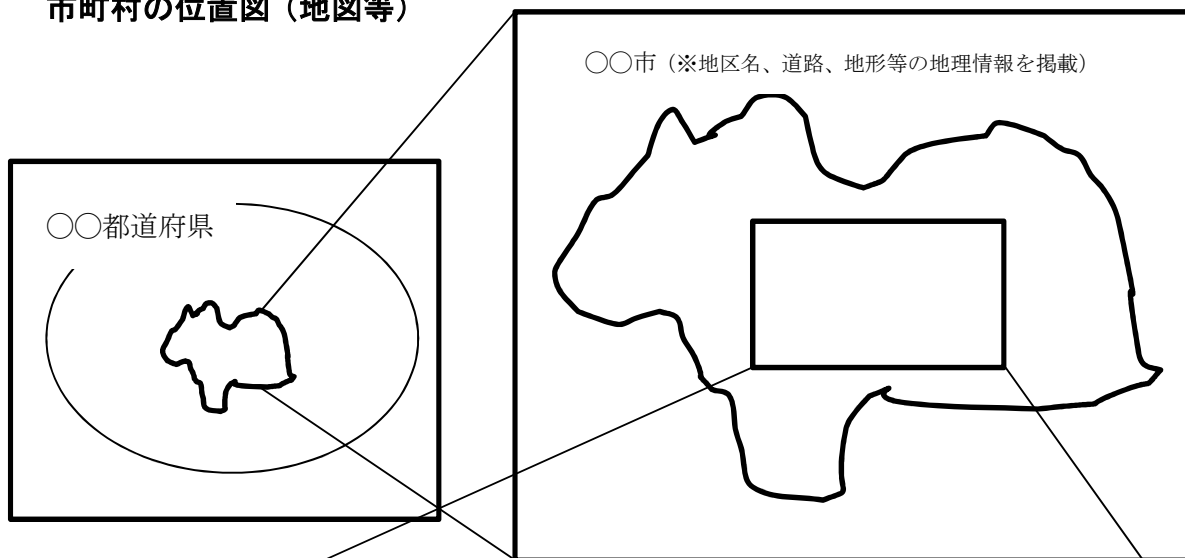
| |
|----------------------|
| <p>(1) 地域活性化計画</p> |
| <p>① 将来像 (ビジョン)</p> |
| |
| <p>② 地域活性化のための取組</p> |
| |

| | |
|---------------------------|-----------|
| (2) 平成27年度補助対象事業計画 | |
| ①事業予定額 (補助対象経費) | 〇〇, 〇〇〇千円 |
| ②補助事業者 | |
| | |
| ③事業の概要 | |
| | |
| ④成果目標 | |
| | |

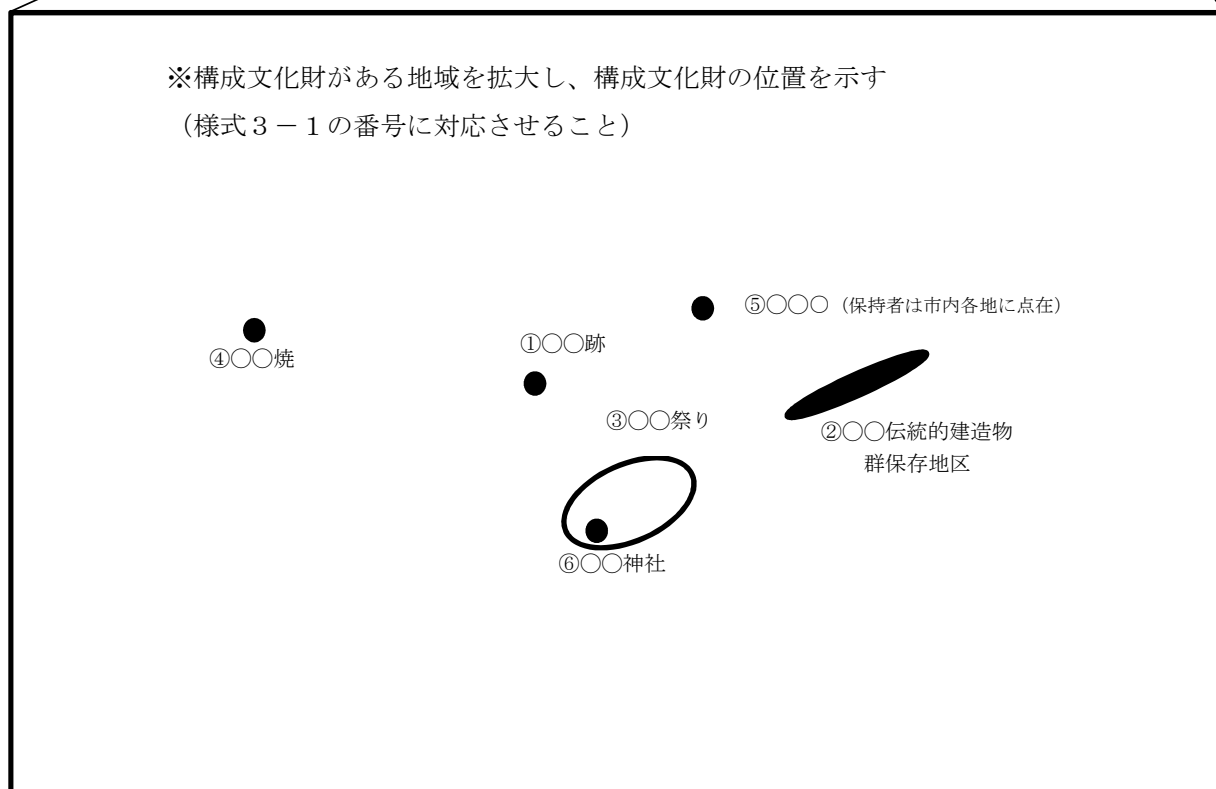
| ⑤他の補助金等により実施を計画している事業 | | | | |
|-----------------------|-----|------|-----|-----|
| 機関・団体名 | 事業名 | 事業内容 | 事業費 | 補助額 |
| 文化庁 | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | 小計 | |
| 文化庁以外の省庁 | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | 小計 | |
| 国以外の公的機関、民間団体等 | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | 小計 | |
| 都道府県・市町村 | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | 小計 | |
| | | | 合計額 | |

| | | | |
|----------------------|--------------------|-------|--------------------------|
| ① 申請者 | ◎A市、B市、C市、D 町 | ② タイプ | 地域型 / シリアル型 A B C D E |
| ③ タイトル | | | |
| 【○○○○○○○○○○○○○○○○○○】 | | | |
| ④ ストーリーの概要 (200字程度) | | | |
| ○○○○○○○○○○○○○○○○○○…… | | | |
| ⑤ 担当者連絡先 | | | |
| 担当者氏名 | A市○○課××係 ○○○○ | | |
| 電 話 | (○○○○) ○○-○○○○ | FAX | (○○○○) ○○-○○○○ |
| E-mail | ○○○○○○○○○○ | | |
| 住 所 | ○○○○○○○○○○○○○○○○○○ | | |

市町村の位置図（地図等）



構成文化財の位置図（地図等）



※複数ページにわたっても可

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称 (※1) | 指定等の状況 (※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3) | 文化財の所在地 (※4) |
|----|-------------------|----------------|---|--------------|
| ① | 〇〇跡 | 国史跡 | □□ (※ストーリーで語られる重要な人物) の住居跡。出土遺物と合わせて当時の様子が想像できる。 | |
| ② | 〇〇伝統的建造物群 保存地区 | 国重伝建 | 武家屋敷と町屋の建物が現存する地区。当時の面影が色濃く残る地区であり、ここで行われる祭りや神事の舞台であり、ストーリーをイメージするためにも欠かせない空間を創出している。 | |
| ③ | 〇〇祭り | 国無形民俗 | ××地域からもたらされ、その後△△地域 (※ストーリーの舞台となる地域) で独自の伝播・発展を遂げた農耕儀礼。 | |
| ④ | 〇〇焼 | 県有形 (工芸品) | ××地域との交流により、△△地域で独自の発展を遂げた〇〇焼の中で代表的なもの。 | |
| ⑤ | 〇〇〇 | 県無形 (工芸技術) | 地域の伝統工芸である〇〇の制作に必要な高度な工芸技術。 | |
| ⑥ | 〇〇神社 | 市登録有形 (建造物) | 上記3の祭りが奉納されている神社であり、地域住民にとって祭りの象徴的な存在である。 | |

(※1) 文化財の名称には適宜振り仮名を付けること。

(※2) 指定・未指定の別、文化財の分類を記載すること (例：国史跡、国重文 (工芸品)、県史跡、県有形、市無形等)。

(※3) 各構成文化財について、ストーリーとの関連を簡潔に記載すること (単に文化財の説明にならないように注意すること)。

(※4) ストーリーのタイプがシリアル型の場合のみ、市町村名を記載すること (複数の都道府県にまたがる場合は都道府県名もあわせて記載すること)。

構成文化財の写真一覧

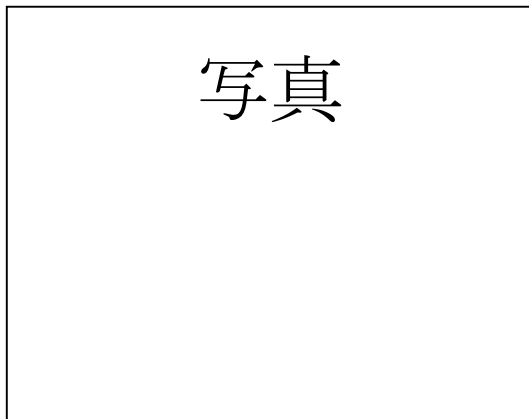
①〇〇跡



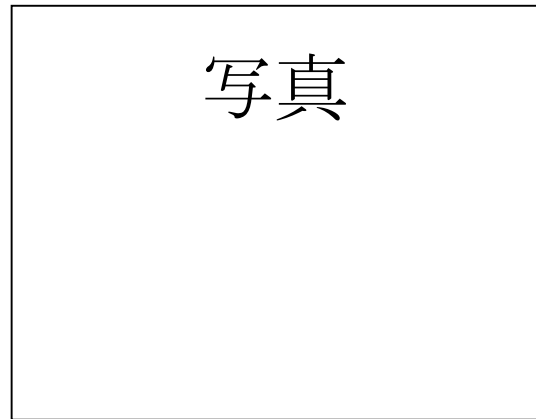
④〇〇焼



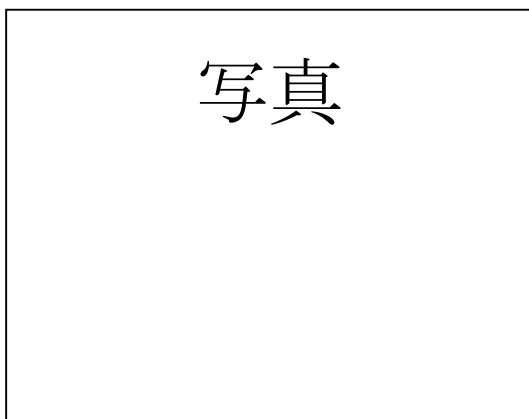
②〇〇伝統的建造物群保存地区



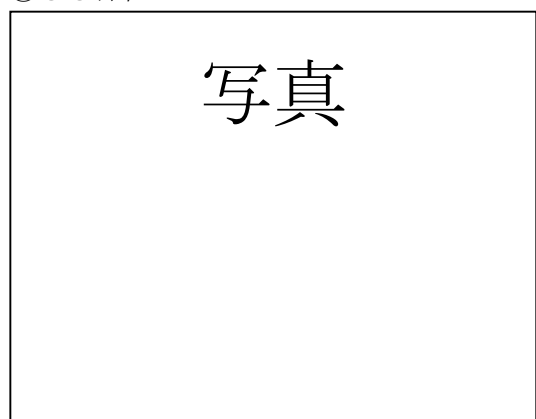
⑤〇〇〇



③〇〇祭り



⑥〇〇神社



※複数ページにわたっても可

日本遺産を通じた地域活性化計画

(1) 地域活性化計画

① 将来像 (ビジョン)

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○…

② 地域活性化のための取組

(例)・史跡××××の整備活用を図り、文化財の価値の理解と魅力の向上を図る。

日本遺産のストーリーの核となる史跡××××の整備活用を図るとともに、学校教育や生涯教育とも積極的に連携を図る。

【主な取組イメージ】

- ・ 便益施設の整備
- ・ 見学範囲の拡大
- ・ 史料の公開展示

・ 史跡××××周辺の整備を進め、××地域の魅力を創出する。

史跡××××周辺部には、趣のある町並みや歴史的建造物が点在するため、これらを活かしながら回遊路の整備等を進める。

【主な取組イメージ】

- ・ 散策路の整備
- ・ 来訪者の周遊の拠点となる〇〇市日本遺産センター (仮称) の整備
- ・ 歴史的建造物の新たな活用 (ミュージアム、ギャラリー、会議施設など)

・ ××地域のエリアブランドを構築し、国内外に向けて地域の魅力を発信する。

優れた地域資源や地域の取組の連携を図り、魅力を向上させることにより××地域のエリアブランドを構築するとともに、積極的な情報発信などにより××地域の知名度や集客力の向上を図る。

【主な取組イメージ】

- ・ 多言語ポータルサイトの開設
- ・ 施設・自然・見所などの情報を網羅したエリアマップの作成
- ・ ××地域のイメージを示すキャッチフレーズの作成

・地域の伝統産業の振興と、それを活かした観光振興を行う。

地域の伝統工芸品××××について、××××によりブランド力を高め、消費拡大を図る。また、産業観光という新たな視点から、国内のみならず外国人来訪者にも受け入れられる展開を図る。

【主な取組イメージ】

- ・××××のブランド戦略の検討、販路開拓
- ・産業観光を軸にした着地型旅行商品の開発

・××××協議会による民間主導のまちづくりを推進する。

市民、事業者、行政がそれぞれの役割を明確にしつつ、××××協議会によるまちづくり推進体制を構築し、地域の活性化を図る。さらに、地域を支える人材の育成にも力点を置いたまちづくりを進める。

【主な取組イメージ】

- ・地域リーダーや観光ガイドなどの育成

・市域を越えた人やモノの交流を活性化させる。

〇〇市と××市を結ぶ周遊ルートを形成し来訪者を呼び込むとともに、文化・教育など様々な分野で一層の交流を図っていく。

【主な取組イメージ】

- ・広域周遊のための交通アクセスの円滑化
- ・両地域を巡る旅行商品の開発
- ・国際シンポジウムの共催

(2) 平成27年度補助対象事業計画

①事業予定額（補助対象経費）

〇〇, 〇〇〇千円

②補助事業者

・協議会の名称：

(例)〇〇市×××××協議会

・構成団体：

(例)〇〇市(××課、△△課)、〇〇市観光協会、〇〇市商工会、〇〇市民俗芸能保存協会、
〇〇市青年会議所

③事業の概要

(Ⅰ) 情報発信・人材育成事業

- ・ (例) ホームページ作成費 (〇〇〇円×△件=×××千円)

・ …

(Ⅱ) 普及啓発事業

- ・ (例) シンポジウム開催費 (〇〇〇円×△件=×××千円)

・ …

(Ⅲ) 調査研究事業

- ・ (例) 文化財の文献調査・資料収集 (ストーリーとの関連性の確認に必要な追加調査)

(〇〇〇円×△件=×××千円)

・ …

(Ⅳ) 公開活用のための整備にかかる事業

- ・ (例) 案内板、解説板等の設置 (〇〇〇円×△件=×××千円)

- ・ (例) 便益施設の設置 (トイレ、休憩所等) (〇〇〇円×△件=×××千円)

・ …

④成果目標

(例)

- ・ 多言語ポータルサイトのアクセス数
- ・ シンポジウムへの参加者数
- ・ シンポジウム参加者の満足度 (アンケート調査を実施)

| ⑤他の補助金等により実施を計画している事業 | | | | |
|-----------------------|--------------------|-------------------------|-------|-------|
| 機関・団体名 | 事業名 | 事業内容 | 事業費 | 補助額 |
| 文化庁 | | | | |
| (例) | 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業 | 〇〇城跡の石垣等の整備 | ×××千円 | 〇〇〇千円 |
| | 〇〇〇〇〇〇事業 | 伝建的建造物の保存修理 | ×××千円 | 〇〇〇千円 |
| 小計 | | | ×××千円 | 〇〇〇千円 |
| 文化庁以外の省庁 | | | | |
| 〇〇省 | 〇〇〇〇〇〇事業 | 街並み環境の整備 | ×××千円 | 〇〇〇千円 |
| 〇〇省 | 〇〇〇〇〇〇事業 | 外国人の受入環境の整備、来訪者の利便性等の向上 | ×××千円 | 〇〇〇千円 |
| 〇〇庁 | 〇〇〇〇〇〇事業 | ××××のブランド戦略の検討、販路開拓 | ×××千円 | 〇〇〇千円 |
| 小計 | | | ×××千円 | 〇〇〇千円 |
| 国以外の公的機関、民間団体等 | | | | |
| (独) 日本芸術文化振興会 | 芸術文化振興基金 | 地域文化施設公演・展示活動 | ×××千円 | 〇〇〇千円 |
| (一財) 〇〇財団 | 〇〇〇〇〇〇事業 | 地域おこしのための人材育成 | ×××千円 | 〇〇〇千円 |
| 小計 | | | ×××千円 | 〇〇〇千円 |
| 都道府県・市町村 | | | | |
| 〇〇県 | 〇〇〇〇〇〇事業 | 商業施設等の整備・改修 | ×××千円 | 〇〇〇千円 |
| 〇〇市 | 〇〇〇〇〇〇事業 | 〇〇〇〇〇〇 | ×××千円 | 〇〇〇千円 |
| 〇〇市 | 〇〇〇〇〇事業 (自主事業) | 〇〇〇〇〇〇 | ×××千円 | / |
| 〇〇市 | 〇〇〇〇〇事業 (自主事業) | 〇〇〇〇〇〇 | ×××千円 | / |
| 小計 | | | ×××千円 | 〇〇〇千円 |
| 合計額 | | | ×××千円 | 〇〇〇千円 |